

宮田小学校建替え事業基本構想・基本計画（案）の意見・質問に対する回答

市川市教育委員会学校教育部学校環境調整課

○意見・質問を提出して頂いた方の人数 29名

○基本的な考え方

基本構想・基本計画（案）は、設計の前提条件を整理したものです。施設の仕様や工事計画、配置計画などの詳細につきましては、今後の設計及び工事の段階で決めていきます。

○意見・質問への対応

- ①意見等を踏まえ、今後の参考とするもの 14件
- ②意見等の趣旨や内容について、考え方を既に案に示しているもの 31件
- ③その他（本計画に対する意見でないもの、その他の意見 等） 14件

1. 建替え後の学校施設について

番号	意見・質問	回答	意見等への対応
1	毎日必ず目の前を通る下駄箱の前など、できればオープンな入口にして図書室を利用しやすい場所にして欲しい。	本計画では、児童が利用しやすく、児童がより本に親しめ、明るく、くつろげる図書室とすることを示しています。	②
2	図書室はカラフルで楽しい空間も本を好きになる第一歩には良いと思いますが、大部分は明るく開放的で落ち着いた中で本を選んだり、読んだりできる場所がよりよいと思う。		②
3	図書室も駅前の図書館を活用すればよいと思う。	調べもの学習等で日常的な利用が想定されますので、学校に図書室を整備します。	③
4	校庭はできる限り広く取れるようにして欲しい。	本計画では、できる限り広い屋外運動場の確保に努めることを示しています。	②
5	運動場は1日学校にいる子供たちの遊び場であるので、建替えをするなら今より広くして欲しい。		②
6	敷地に限りがあるので、校庭が狭いのが残念。		②
7	1階の教室の日当たりが良くないのはいいか、日照時間が少ないと子どもの生活や学業に影響が出るのではないかと心配である。	配置計画は設計で検討します。なお、本計画では、採光に考慮して教室を配置することを示しています。	②

8	理科室以外の音楽室、家庭科室、コンピューター室も計画されているのか。	理科室以外にも、生活科室、音楽室、家庭科室、図工室、視聴覚室、コンピューター室、児童会室、英語教室、図書室、ゆとろぎ相談室、日本語指導教室、多目的教室、少人数教室を整備します。	②
9	感染症対策の観点から、各種教室、トイレの水道は自動水栓、トイレの便器は蓋があるものにして欲しい。	本計画では、非接触型の水栓設備を設置することを示しています。また、トイレの便器の形態を決定する際の参考とさせていただきます。	①
10	衛生的で使いやすいというテーマの中でトイレ手洗い場で児童が向かい合うデザインが提案されていたが、「交流」の方法として、互いに水をかけあうなど、衛生的とはいえない使い方をされる心配がある。	児童が向かい合うデザインは事例紹介の一つであり、頂いたご意見は手洗い場の形態を決定する際の参考とさせていただきます。	①
11	校舎の耐久性・安全性はもちろんだが、図書室・オープンスペース等の校内施設や備品の安全性も確保できるのか。		②
12	動画から「大人が思う子供への希望」は伝わってきた。しかし、子どもは大人の意図や創造の外から思いがけない行動をとったり設備の使い方をする。その行動や使い方が子供に危険を及ぼしたりしないよう、安全性を最優先にして欲しい。	児童の安全を前提とし、多方面で配慮をした計画としています。	②
13	児童をひきつけるデザイン性が先行しすぎないで欲しい。	頂いたご意見は、デザインを決定する際の参考とさせていただきます。	①

2. プールについて

番号	意見・質問	回答	意見等への対応
1	プールの民間利用については、賛成だが、ポストコロナで考慮された内容が不明だった。	感染症対策を行った上で継続的に教育活動を行ってまいります。	③
2	学校にプールを設置せず、民間利用するのは賛成です。ただ、民間プールを利用した場合の利用料を保護者が負担することになるのかが疑問である。本来プール設置するのに予定されていた予算で補填されるのかプールが設置されている小学校との不公平感が出てこないか心配である。	宮田小学校のプールの利用の具体的な内容は、今後の検討となりますが、既に民間プール施設を利用している塩浜学園、行徳小学校では利用料は市が負担しています。	①
3	民間企業のプール施設は撤退されてしまうことがありえるので、バックアップの他施設を民間に拘らず検討して欲しい。	民間施設が撤退した場合でも、他の民間施設や近隣の学校施設などを活用することで、継続的に水泳授業を実施できる環境を整えていきます。	①

3. 避難所の機能について

番号	意見・質問	回答	意見等への対応
1	宮田小その周辺は3m～5m浸水する予測がされていた。仮に5mの場合、1軒家2階天井まで浸水するとすると、今の計画である地上、2階に体育館がつくられた場合、使用不可になるのではないかと。災害時に体育館を開放するのであれば、災害にあった時に使える配置にするのが必須なのではないか。	江戸川の浸水に対応できる計画とし、詳細は今後の設計の中で検討します。 (参考) 学校施設は一般的な住宅よりも階高を高く設計しますので、2階の床の高さも高くなります。	②
2	ハザードマップでは2階くらいまでプールになることもあります。対策取れているのか。		②
3	体育館1階設置の案は水害の時に使用できないのではないかと。		②
4	地震や津波を想定し、階層は高さ規制まで最大限高くし、屋上または最上階へ避難できるよう設計した方が良いと思う。	校庭の広さの確保や施設利用者の移動負担を考慮しながら、できる限り建物の高層化を図ります。また、最上階には階段やエレベーターでアクセスできるようにします。	②

4. ビオトープについて

番号	意見・質問	回答	意見等への対応
1	ビオトープは野良猫の侵入や幼児の溺死防止のため、侵入防止のネットを張らなければならないが景観上あるいは安全上問題はないのか。	児童の安全の確保を前提に、ビオトープの形態や安全対策の方法を検討していきます。	①
2	池に水車を設置してもらいたい。		①
3	蚊は昨今はデング熱の問題があるか媒介の感染症については問題ないのか。仮にこれらを駆除する薬剤を使うならば、むしろ自然や子どもに悪影響ではないか。	蚊の発生などにより近隣への影響が懸念されることが、新校舎推進会議で議論されました。そのため、本計画では、ビオトープの設置に関して、近隣に配慮した配置や形態とすることや、屋上広場への配置も検討することを示しています。	②
4	ビオトープに日が当たらないが蚊の発生、カビの繁殖の問題はないか。		②
5	宮田小に裏庭を設置してそこに畑を設置してそこに何かを育てるようにしてもらいたい。	本計画では、校庭の広さに配慮した上で、児童が利用しやすい位置に花壇を設置することを示しています。	②
6	設置するだけでなく維持管理の主体はどのようなになっているのか。	維持管理の主体や方法は、ビオトープの形態と合わせて今後、検討します。	③
7	近くに江戸川のビオトープがあるが、なぜ宮田小学校にも必要なのか。	児童を対象に行ったアンケートやワークショップの結果では、緑の多い環境を望んでいる声が多くありました。また、環境教育の充実を踏まえ、設置する方向で検討していきます。	③

5. 複合化施設について

番号	意見・質問	回答	意見等への対応
1	施設の民間開放はセキュリティ上、懸念が残るのであれば不要と考える。どうしても必要な場合は非接触式ICカード等を使って入館する方法を導入した方が良いと思う。	児童の安全や良好な学習環境の確保を前提とし、運営方法や管理体制を整理したうえで、複合化を検討します。 なお、頂いたご意見は今後の設計等で、具体的な内容を決めていく際に参考とさせていただきます。	①
2	学校使用時は地域ふれあい館は開館しないとのことだが、具体的な開館する曜日や時間を教えて欲しい。		①
3	放課後保育クラブや放課後子ども教室が開室される時間にふれあい館を開館するのか教えて欲しい。		①
4	放課後保育クラブや放課後子ども教室とふれあい館がトイレなどを共有することはないか教えて欲しい。		①
5	放課後保育クラブや放課後子ども教室、地域ふれあい館側で具体的なセキュリティをどう考えているか教えて欲しい。		①
6	市内で最も狭い小学校の割に、様々な機能を持たせ過ぎているように思った。原点に戻り学習する場として必要最低限の施設とした方が良いと思う。	学校と地域の連携を大切にした教育の推進や、公共施設の適正配置、学校施設の有効活用のため、地域に必要な施設と学校の複合化を検討していきます。なお、学校施設は学級数に合わせた適切な教室数を確保していきます。	③
7	宮田は子どもの割に教室数が少ないため、教室を減らしてまでふれあい館を敷地内に造る必要があるのか教えて欲しい。		③

6. 避難、消防活動について

番号	意見・質問	回答	意見等への対応
1	飛地に理科室や家庭科室等の火を使う施設を設置する場合、敷地が細長く、避難や緊急車両の活動がしにくいように思われる。子どもの避難経路の確保、消防車や救急車のスムーズな活動の確保について、どのような対策を講じているか教えて欲しい。	詳細は設計で検討していきます。なお、本計画では各室から適切な避難動線を確保することを示しています。	②
2	避難や消防活動のため、飛地と渡り廊下の建築や東門の形状の詳細について教えて欲しい。	詳細は設計で検討していきます。なお、本計画では児童の円滑な移動のため、渡り廊下を必要に応じて設けることを示しています。	②

7. 配置案について

番号	意見・質問	回答	意見等への対応
1	案1-2は校庭が日影になりやすく、雨上がりに地面が乾きにくいいため、ネットを設置するなど安全対策を行った上で、屋上を遊べるスペースにして欲しい。	本計画では、校庭の表層部分については、けがの防止や維持管理のしやすさ、飛散防止、水はけなどに配慮して材料を選定することを示しています。また、屋上広場は高層階の児童が気軽に運動ができるように、安全対策を施したうえで利用できる計画とすることを示しています。	②
2	校舎の配置案は案2が良いと思った。校庭が狭くなるとのことだが、運動会などをするにあたっては広さは十分なのか。	建物や各室の配置計画については、設計で検討していきます。なお、頂いたご意見は今後の設計等で、具体的な内容を決めていく際に参考とさせていただきます。	①

8. 近隣配慮について

番号	意見・質問	回答	意見等への対応
1	現在、風の強い日は校庭の土埃がひどく、喘息の子にはつらいと思う。近隣の道路や家にも飛んでいるので、芝生（人工？）も候補に入れて頂けたらと思う。	詳細は設計で検討していきます。なお、本計画では校庭の表層部分については、けがの防止や維持管理のしやすさ、飛散防止、水はけ等に配慮しつつ、運動に適した材料を選定することを示しています。	②
2	商業地・住宅地にあることを考え、人工芝での設置を検討して欲しい。		②
3	南側校舎の建築は、子どもの声がうるさいと苦情が出て窓が開けられなくなるのではないか。のぞき見が心配ではないか。	配置計画については、設計で検討していきます。なお、頂いたご意見は今後設計等で具体的な内容を決めていく際に参考とさせていただきます。	①

9. 事業スケジュールについて

番号	意見・質問の要旨	回答	意見等への対応
1	工事開始時期、工事期間はどのようになるのか。	具体的な内容は設計の内容等により変わりますが、本計画策定後、概ね設計2年間、建設工事3年間程度の計画になります。工法は設計で検討します。	③
2	大枠のスケジュールが気になる。		③
3	粉塵、振動、騒音、子どもへの健康被害を心配している。校舎取り壊しの時期、工法について教えて欲しい。		③

10. 工事中の学校生活について

番号	意見・質問	回答	意見等への対応
1	小学校建替えによる工事の騒音はあるのか。あるとしたら子どもたちの勉強に支障はないのか。	<p>工事計画については設計で検討します。検討にあたっては、工事期間中に一部の学校施設が使用できないことも想定されるため、学校生活に与える影響が最小限になるよう配慮します。また、工事中は校庭が利用できないことが想定されるため、近隣の学校施設などの活用により学校運営に支障が生じないように努めてまいります。</p>	②
2	工事の安全面、登校中にも工事を行うのか。		②
3	工事中は、校庭がこれ以上狭く使えなくなるのか。工事車両で事故にまきこまれないのか。工事の音で授業に集中できなくなりはないか。		②
4	構想、計画と新校舎のことばかり説明されていましたが、それぞれの案の建設中の学校生活環境はどのような計画になっているか知りたい。		②
5	校舎建設中、校庭を使用できなくなる場合、休み時間や体育はどう対処するのか。		②
6	新校舎の配置によると思うが、実際に仮設を必要とする工事が始まる場合、学校生活（体育館）他にも教育機会への支障がどの程度になるのか等の方が、通学させている児童の保護者としては気になる。今後そういった説明が同時になされていくことを期待している。		②
7	建設中の学習・運動環境が気になる。		②
8	体育館や校庭の利用はどうなるのか等の工期中の不都合のカバーアッププランがまるで説明されず、学校生活、特に運動能力の不安を覚える。		②

9	学校敷地と境の民有ブロックや万年堀にひび割れや傾きがあるので、工事の振動で倒壊しないか不安である。堀の撤去、改修の予定について教えて欲しい。堀の撤去まで定期的に子どもに近づいたり触れたりしないよう注意を促してほしい。	令和3年1月に堀の調査を行いました。堀の造り替え等も検討し、子どもたちの安全に努めてまいります。	③
10	仮設校舎は京葉ガスの敷地等どこか別の場所を借りることはできないのか。	児童への負担や費用負担を考え、宮田小学校で学校運営を行いながら、建替えを行う予定です。	③
11	古い校舎なので、アスベストは大丈夫か。	建物解体前に調査を行い、解体する際には適切な方法で撤去してまいります。	③
12	現校舎はアスベストを使用しているのではないかと思われる、アスベストの使用箇所、使用量など、現在、市の方で把握しているのか教えて欲しい。		③

1 1 . 施設の維持管理

番号	意見・質問	回答	意見等への対応
1	清潔な水回り環境（トイレ）について児童から多く要望が上がっていることから、これまでトイレに限らず改善要望が潜在的にあったがそれを吸い上げる機会がなく、結果的に校舎に十分に手が入られていないように思う。新校舎の在り方について、始めに完成図を書きそれを造ったら終わりというのではなく、使いながら継続的に改善・改修を重ねていけるような計画・予算づくりをしてもらいたい。	本計画では、適切な学校環境を維持するため、耐用年数などを基に計画的に修繕を行い建物の長寿命化を図ることを示しています。また、将来の用途変更にも対応するため、改修し易い計画を検討していきます。	②

12. それ以外のもの

番号	意見・質問	回答	意見等への対応
1	地域の災害時の避難場所、ゆくゆくは高齢者に使用されるような施設になるようバリアフリー、エレベーターなど機能多彩な施設になることを期待している。	本計画では、ユニバーサルデザインを取り入れ、校舎内の全ての場所に車いすによるアクセスが可能な計画とすることを示しています。	②
2	宮田のふれあい館を改築したり、ILINKの45階を改装して、ふれあい館を造ることはできないのか。	地域ふれあい館の担当部署に情報提供させていただきます。なお、学校と地域の連携を大切にした教育を推進するため地域ふれあい館と学校施設の複合化を検討しています。	③

○学校運営などについて（宮田小学校から回答）

1. 学校運営について

番号	意見・質問	回答
1	良いデザイン、凝った設備を「作って終わり」ではなく、新しい設備を使ったイベントなど学校・先生からの発信で様々な活用し続けて欲しい。	新校舎の良さを生かし、子ども・教職員・家庭・地域が一体となって、宮田小の良さを発信していきたいと思います。市内で第1号の新校舎を実現する宮田小の役割だと考えます。
2	ビオトープを設置するなら在校生から植樹してはどうか。1年生が使うドングリや落ち葉を学校で採取でき継続性を感じるし、在校生たちも思い入れが持てるのでは。	子どもたちが育成に関わることにより、より植物や環境が身近なものになります。今後の参考とさせていただきます。
3	「学年や下級を跨いだ交流」や「発表の機会を創出」などは学校の授業の中身であるため、現校舎でも対応できることをあるように思う。そのような教育が望まれるのであれば、校舎の建替えを待たずして改善を進めてもらいたい。	異学年交流や、発表会というゴールに向けた課題解決学習などは、宮田小の特徴の一つです。50人～100人位が収容できる、中規模のスペースがあると、さらに学習が広がります。
4	プールだけでなく、他のスポーツや音楽、図工等も民間の専門指導者に任せたら、学校としての空間や時間、何より先生方の余裕が生まれるのではないか。	学校では、地域の人的資源（ゲストティチャー等）や物的資源を最大限に活用しながら、授業や学校運営を行っています。

2. 在校生と新校舎の関わり方について

番号	意見・質問	回答
1	完成までに卒業してしまう子どもたちにも、新校舎に親しめる機会があったら嬉しく思う。（ホームカミングデー、卒業生用自習室、卒業生ボランティア、．．．etc)	ホームカミングデー、自習室、卒業生ボランティア等、卒業生に運営をお手伝いいただきながら、実現していきたいと考えます。宮田小を大切に思う温かいご意見に感謝します。
2	新校舎の利益を享受できない在校生と保護者に対して何らかのフォローアップが必要と思う。今後もワークショップ等で設計などの物づくりに関わる経験や、多少なりとも新校舎を使える期間を前倒ししてもらって、少しでも新校舎に思い入れができるように在校生の気持ちを考えて欲しい。	

○その他の意見

番号	意見
1	とてもいい案だと思う。早く新校舎ができるのが楽しみ。
2	とてもすばらしい、構想・計画でありこのまま進めて頂ければと思う。
3	コミュニケーション力の向上を図るスペースがあり魅力的な構想だと感じた。
4	民間プール利用は大変理にかなっていると思う。プールを建設しない現在の方針に特に異議はありません。
5	民間プールの利用は、天候に左右されない、水質、水温衛生面の管理レベルが高いことが期待できること、契約形態によるもの高い水泳指導スキルを持つ指導員による指導が期待できること理由により賛成。
6	プールの民間施設利用は賛成。管理の負担や屋外施設で天候に左右される。
7	プールの外部利用も賛成。室内プールがいいと思う。
8	プールを不要とし、民間施設を活用するというのは良い案だと思う。
9	案1-2の配置案がとてもいいと思う。江戸川も近いので、災害のことを考えると、体育館は1Fではない方が良く、校庭が広く取れるのもメリットだと思う。今よりも体育館も、校庭も少しでも広くなって欲しい。
10	案1-2が良いと思う。体育館が2階のため校庭を少しでも広く取れるだけでなく、万一の水害の際の避難所としての利用にも適している。
11	案1-2が校舎の日影になるという欠点はあるものの、より広い面積の校庭が確保できるなど、提示いただいた3案の中では、一番良いのではないかなと思う。
12	工期の最短化を希望するので、仮設校舎のない案1が望ましい、避難場所に指定されていることを考えると案1-2がよい。
13	案2がいいと思う。仮設校舎が必要となりますが、今後何十年と使用することを考えると、今後近隣が高層化することを考えると校舎と校庭の位置は今と同じがいいと思う。
14	校舎の配置案3例がありましたが、子どもたちが多くの時間を過ごす小学校なので、現在使用の校舎の場所が一番ベストではないかなと思う。日陰の校庭のイメージが子どもたちの成長にとってマイナス面をどうしても考えてしまう。
15	古地図からある沼池を後世とりくみをしたほうがよいか。どう思っているか。
16	卒業生としては、今の校舎の面影がどこかに少しでも残ると嬉しい。
17	方針については問題ないと思うが、優先順位がどうなるか気になる。
18	今回の建替えのタイミングで「校章」のデザインの見直しを、現在の宮田小のコンセプトに合った、時代に合わせたものに修正して欲しい。